

最終報告書（12/21 原案）に対する意見照会結果と対応案について

1 趣旨

第2回健康横浜21計画評価及び次期計画策定検討部会において御報告させていただいた、最終評価報告書原案について、委員の皆様及び各区福祉保健センターから受け取った御意見に対する回答及び対応等について御報告します。

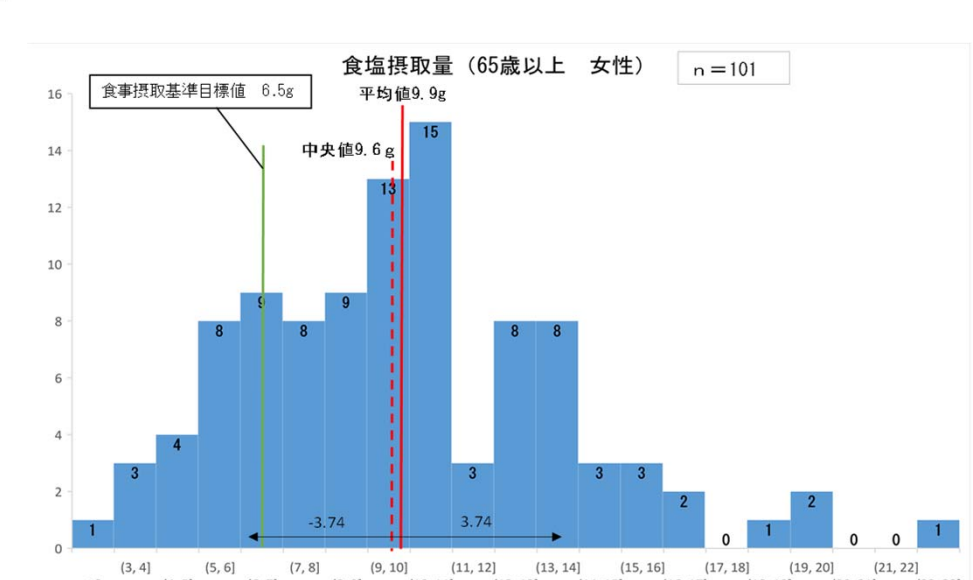
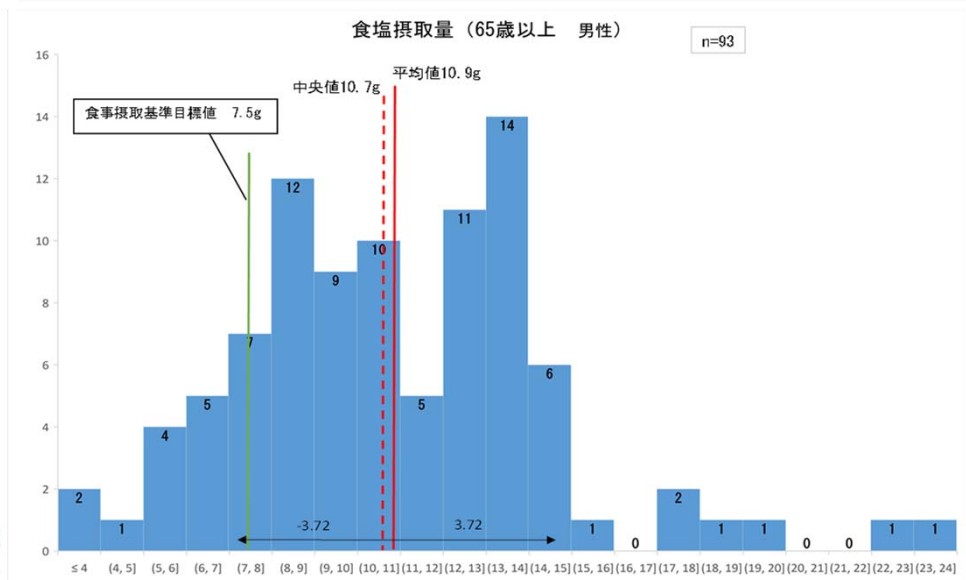
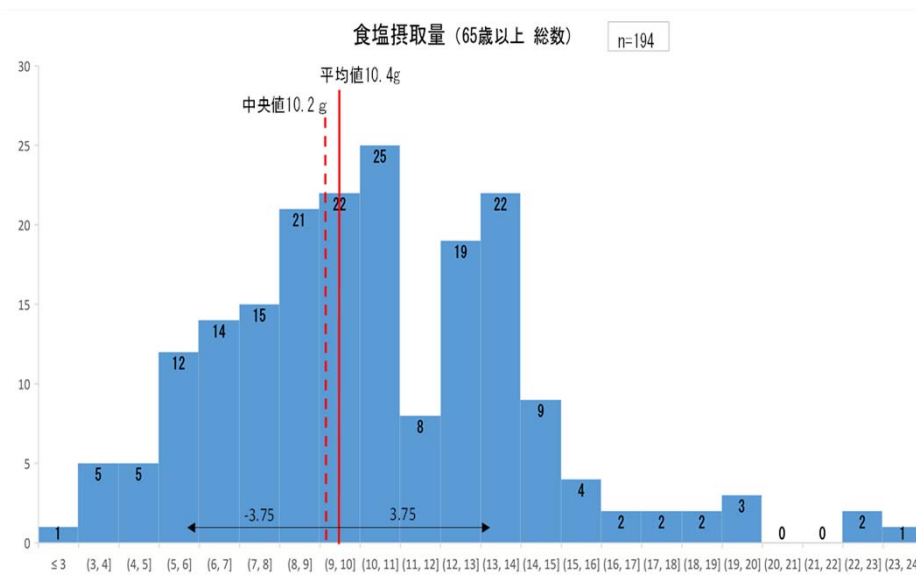
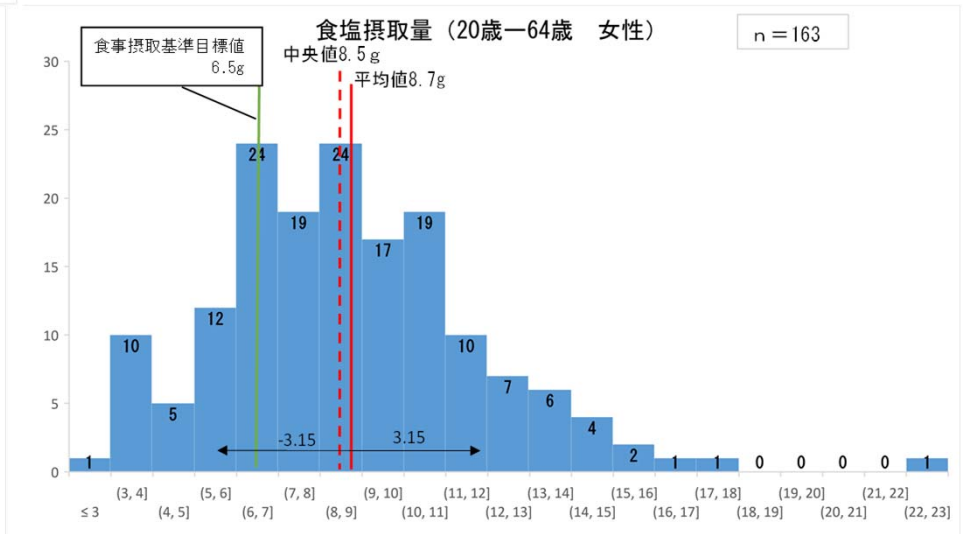
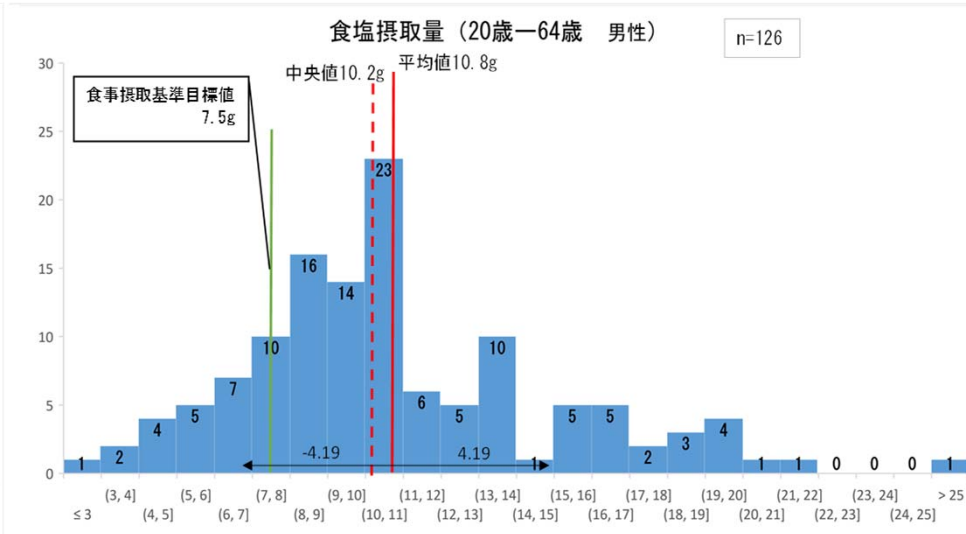
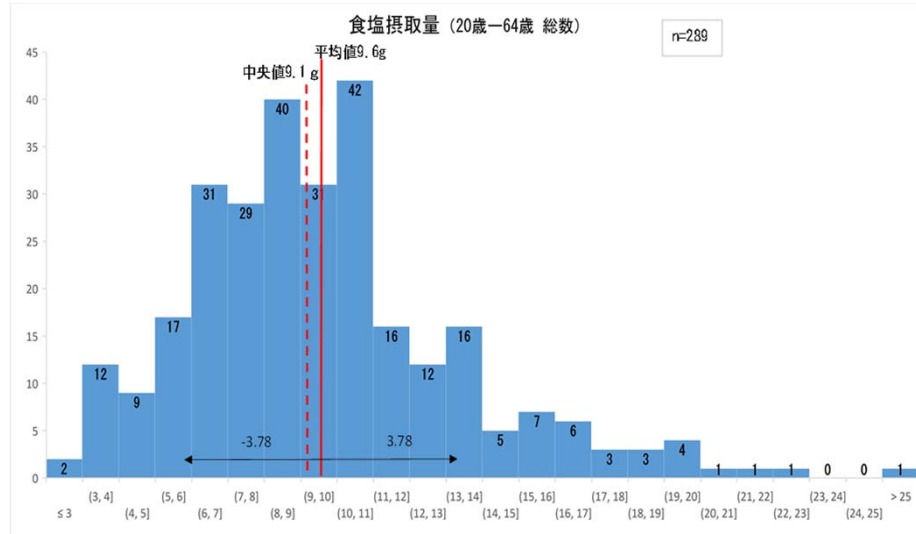
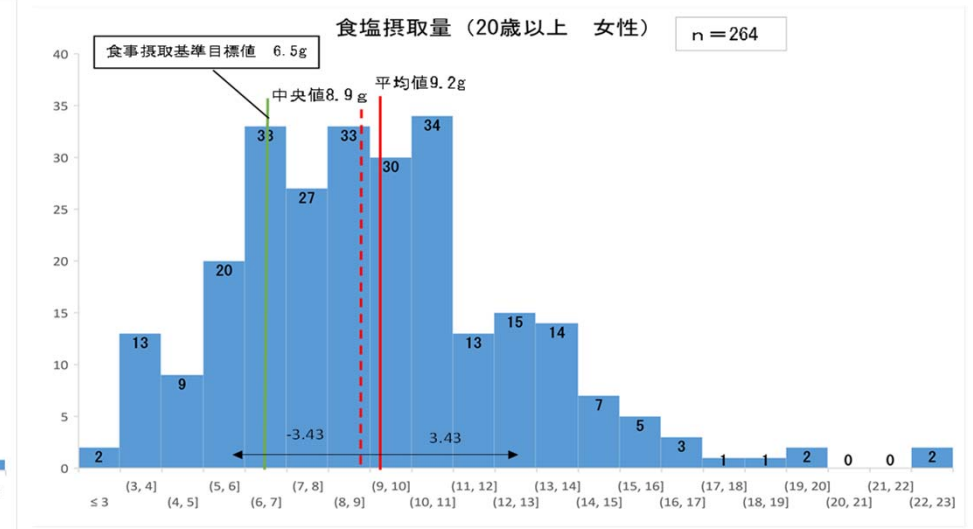
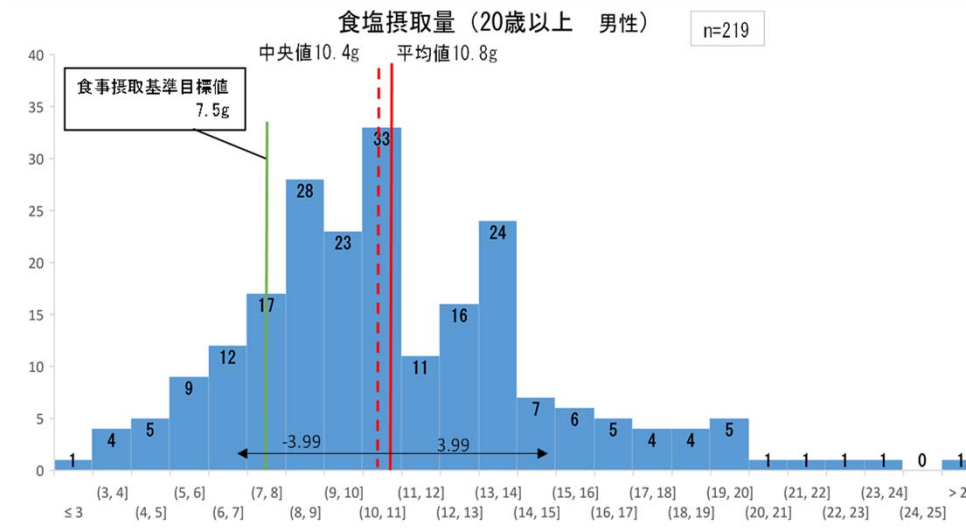
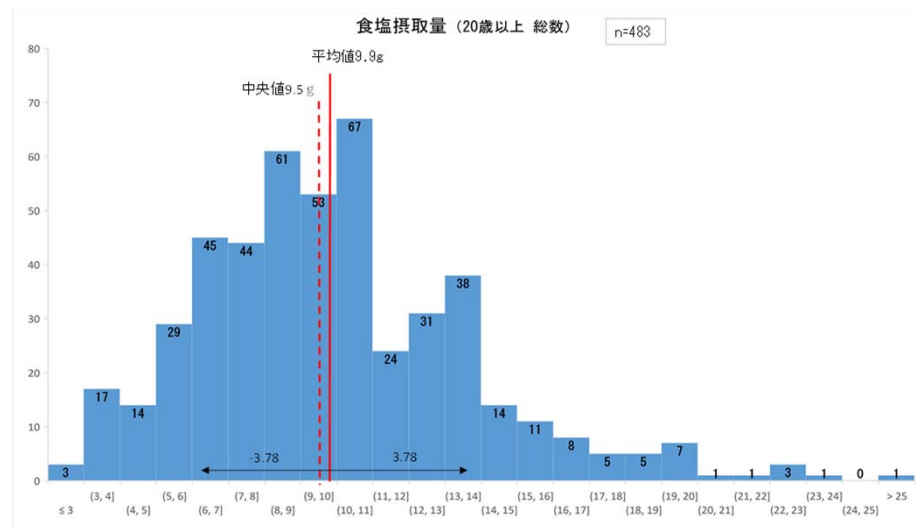
2 御意見に対する回答及び対応等

該当ページ	御意見	回答・対応等
5	「よこはま健康アクション」10の取組みについて、NO.は、(1)よこはま健康アクションstage1、2の内容順にしたかどうか。NO.に意味があれば別だが、順番通りならstage1からの充実したプラス1の内容がより分かりやすい。	今後も推進し、見直すベースとなるのはStage2であるため、説明のメインとする。
7	平成22年度との変化が一目瞭然になるため、基本評価の目標の中ほどの令和元年の図を平成22年の図も同様に入れるのはどうか。	意見反映済み。
9	行動目標に関する取組み内容の①行政に、働き世代に妊婦への健康講座(両親学級)を追加。歯科の方には、妊婦歯科検診が入っていたので、妊娠期の食生活支援も入れたい	意見反映済み。
9	野菜摂取量や食塩摂取量について、平均値だけでなく分布を示して欲しい。	当該資料4の中で提示します。
10	横浜市の「GOGO健康」介護予防講座の取組みだけでなく、医療講座で糖尿病教室、子育て支援で離乳食講座、栄養相談など行っている。②関係団体の取組みで、地域ケアプラザでの取組みも入れてほしい。	「地域ケアプラザ」と場所詳細は入れないが、内容は加筆する。加筆済み。
11	「バランスよく食べる」の取組内容がすべて情報提供となっている。食環境整備として考えると、情報へのアクセスのみ行われていたことになる。考察に入れてほしい。	意見反映済み。
14	育ち・学びの世代においては巡回歯科衛生士による巡回指導が非常に重要である。	意見反映済み。 (取組・評価に記載)
18	行動目標「お酒は適量」の表現について、節酒することが目標であれば、具体的な数値で表現するべき。「適量」では、飲酒することが良いことであるという印象を与えてしまうため、今後検討が必要。	「適量」が相応しいかは次期計画で見直すと記載済み。
18	未だ目標値とは乖離しているため、COPD認知度を更に向上させる啓発事業が必要。	意見反映済み。 (考察に加筆)
21	運動分野の結果が良くないことについて、目標値の設定に問題があったのか、周知不足があったのか分析が必要。	意見反映済み。 (考察に加筆)
29	特定健診について、目標値に届かない理由を考え、インセンティブだけでなく、検診受診の意義を伝えることも必要。	意見反映済み。 (考察に加筆)
29	特定健診受診率が低いことについて、もっと要因を検討する必要がある。	意見反映済み。 (考察に加筆)
複数箇所 該当	目標値が増加傾向・減少傾向など数値が明記されていないものに対して、少しでも増加・減少傾向だったからといってS評価をつけるのは過剰ではないか。	意見反映済み。

該当ページ	御意見	回答・対応等
複数箇所 該当	どの事業にどのような効果があったか、といったプロセス評価について示して欲しい。課題をカバーするだけでなく、良い部分をより伸ばす視点も、事業を継続する優先順位付けの根拠となる。	考察に含む。
複数箇所 該当	各団体がコロナ禍で工夫した取り組みを示して欲しい。	意見反映済み。 (取組に追加)
複数箇所 該当	行動目標の立案意図や取組の狙いを示す。課題がある人の属性がどのようなものなのか示して欲しい。	次期計画で検討する。
複数箇所 該当	策定時も直近値も年度を明記した方が良い。	意見反映済み。
複数箇所 該当	A 評価に幅があり、分かりづらい。統計的に優位であったのか等を軸に厳しめの評価を考えてみるのも良いのではないか。	次期計画で検討する。
複数箇所 該当	取組を進めてきた関係団体の声といった質的評価も大切にしたい。	ヘルスマイトと保活の コラムを作成済み。
複数箇所 該当	認知度の向上は行動に直接関係はない。次期計画でも認知度について取り上げるかは検討が必要。	次期計画で検討する。
該当箇所 なし	第2期計画では社会的な側面が評価項目に含まれていないが、考察には社会的な部分を入れてほしい。	ソーシャルキャピタル の低下についてコラム を作成済み。
該当箇所 なし	横浜市健康診査も含めて分析すると、元気に長生きするヒントがあるかもしれない。	次期計画で検討する。
該当箇所 なし	格差を狭めるといった目標を次期入れた方が良い。目標設定として、今回地区別の結果はとても役立つと思う。さらなる解析をして、何が原因であるかその原因にそった取組を検討いただきたい。	次期計画で検討する。

3 区福祉保健センターからの意見

該当ページ	御意見	回答・対応等
13	行政による取り組み 「4か月児歯科健康診査健康診査を実施」 →4ヶ月児健康診査にあわせて歯科保健指導の実施	反映済み。
13	行政による取り組み 「通院が困難な在宅高齢者を対象に、早期応及び口腔機能の改善を図るために在宅要介護者訪問歯科健診を実施」 →訪問口腔衛生指導、または関係団体による取り組みへ	反映済み。
18	アルコール依存症者数は変わっていないと記載すべき。	目標値、モニタリング 値ともに取り上げてい ないため、記載しない。
18	より効果的な設定をするためには、依存症対策との連携を図ると明記すべきではないか	反映済み。 (「喫煙・飲酒」分野考 察に追記)
24	こころの健康＝睡眠問題にみえてしまう。課題は精神疾患が増えていることではないのか。	生活習慣病に関する課 題を取り上げている。
24	自殺者数、ストレスの増大についても言及したほうが良い	次期計画策定の際の参 考とする。
24	依存を防ぎ、結果睡眠を確保するためには、予防支援や環境調整が必要なことに言及したほうが良い	次期計画策定の際の参 考とする。



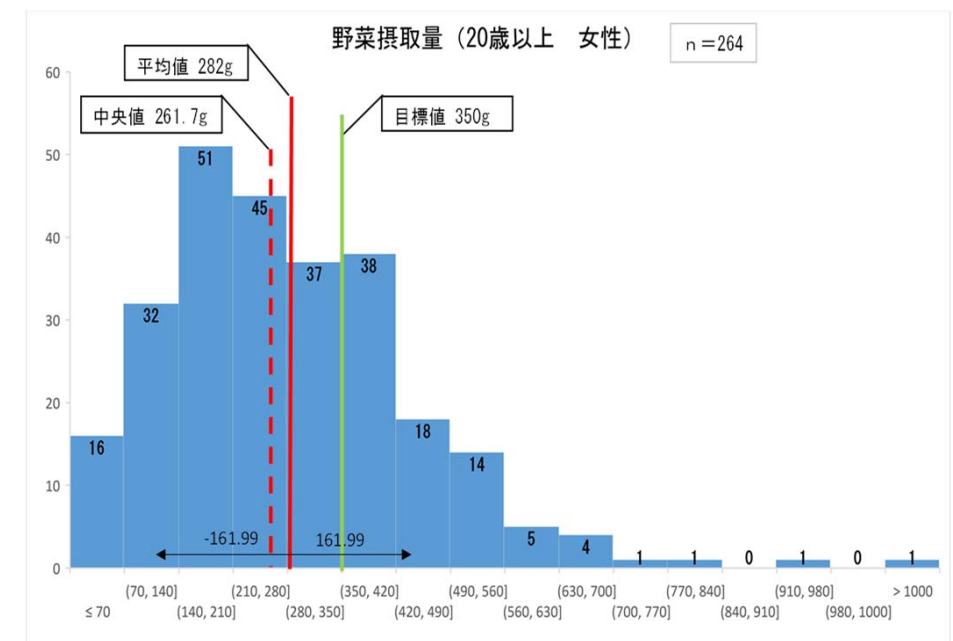
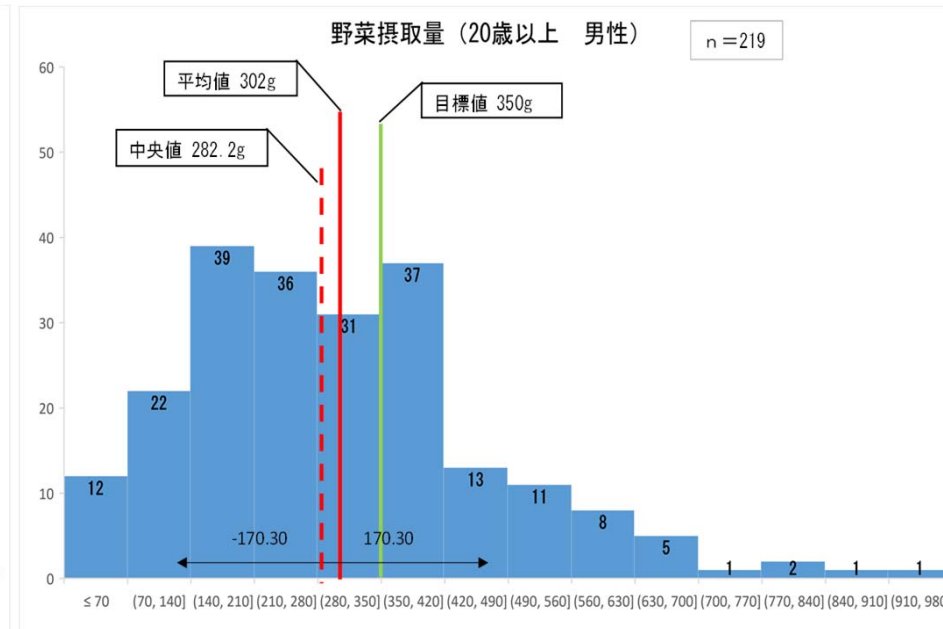
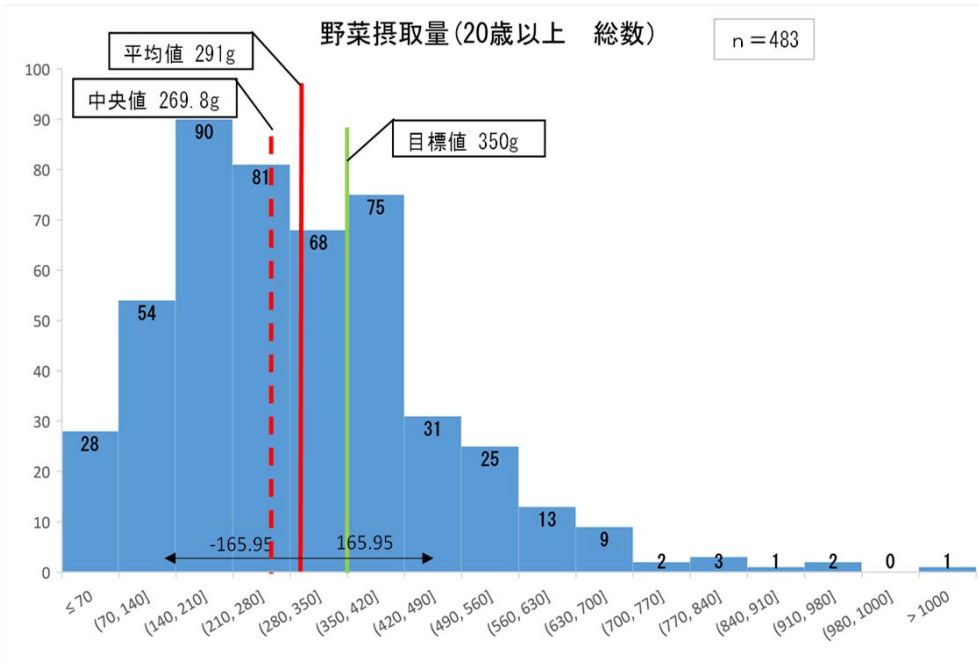
<目標値について>健康横浜21の食塩摂取量の目標値は、策定時の日本人の食事摂取基準2010年版の目標値（男性1日9g未満、女性1日7.5g未満）に合わせ、8gとしています。その後10年間で、日本人の食事摂取基準2015年版（男性1日8g未満、女性1日7g未満）、2020年版（男性1日7.5g未満、女性1日6.5g未満）と変更となっています。

1人1日あたり

		20-29歳		30-39歳		40-49歳		50-59歳		60-69歳		70歳以上		(再掲) 20歳以上		(再掲) 20-49歳		(再掲) 20-64歳		(再掲) 65歳以上		(再掲) 75歳以上	
		平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差
総数	対象者数	37		45		90		76		87		148		483		172		289		194		91	
	野菜類	275.99	151.96	248.65	156.48	264.65	151.77	271.07	145.62	318.11	177.46	317.80	178.15	290.95	165.95	262.90	152.46	277.58	159.70	310.87	173.37	312.33	172.66
男性	対象者数	17		20		42		29		44		67		219		79		126		93		42	
	野菜類	270.12	167.31	289.46	162.30	284.47	173.13	290.03	157.27	324.77	162.41	315.88	184.43	302.25	170.30	282.64	167.22	294.04	164.27	313.38	178.44	306.06	172.52
女性	対象者数	20		25		48		47		43		81		264		93		163		101		49	
	野菜類	280.98	141.86	216.01	146.76	247.31	129.66	259.37	138.38	311.30	193.35	319.38	173.92	281.58	161.99	246.13	137.39	264.86	155.39	308.57	169.43	317.71	174.38

注) 野菜類の内訳は、緑黄色野菜+その他の野菜+野菜ジュース+漬物。

【2022. 2. 28修正】



第2期最終評価・第3期計画策定スケジュール(R40228時点案)

資料5

	令和3年度		令和4年度		令和5年度			
	9-12月	1-3月	4-9月	10-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
市会					2定 骨子案	3定 素案	4定 パブコメ報告	1定 議案審議
推進会議	● 10/27	● 3/28	● 9月	● 3月	委員改選	● 8月	● 12月	
評価策定 部会	● 12/21 ※歯科、食育の各部会も別途実施	● 2/28	(時期未定 3回程度)		委員再任・ 部会設置 期間延長	→		
主な作業	実績値の 収集・ 分析	最終評価 案作成	→ 公表 次期目標値 ・取組検討	骨子案 作成	素案 作成		議案エン トリー パブコメ 実施	策定公表
国の 審議 の予 定	専門委員 会にて 各領域の 評価	3月 最終評価 素案	7月 最終評価の 最終審議	夏 次期プラン 検討開始	春 次期プラン 公表	都道府県・市町村が健康増進計画を策定		